

平成 2 9 年 第 2 回

枚方京田辺環境施設組合議会定例会会議録

平成 2 9 年 1 1 月 1 7 日（金） 開会・閉会

枚方京田辺環境施設組合議会

平成29年第2回枚方京田辺環境施設組合議会定例会会議録目次

出席議員	1
欠席議員	1
説明のため出席した者	1
職務のため出席した者	1
議事日程	1
議員の出欠報告	3
開会宣告	3
開議宣告	3
管理者挨拶	3
会議録署名議員の指名	3
会期の決定	3
諸般の報告	3
認定第1号 平成28年度枚方京田辺環境施設組合一般会計歳入歳出決算認定について	3
議員の派遣について	6
一般質問	7
西畑利彦議員の一般質問	7
1 ごみの運搬方法（国道307号渋滞対策）について	
2 環境アセスメントの取組みについて	
閉会宣告	9
○付議事件議決結果一覧表	11

平成29年第2回枚方京田辺環境施設組合議会定例会会議録

日 時：平成29年11月17日（金） 午後2時
場 所：枚方市東部清掃工場3階 見学者説明室

○出席議員 12名

1番	前 田 富 枝	2番	広 瀬 ひとみ
3番	池 上 典 子	4番	工 藤 衆 一
5番	漆 原 周 義	6番	丹 生 真 人
7番	西 田 政 充	8番	喜 多 和 彦
9番	櫻 井 立 志	10番	西 畑 利 彦
11番	松 村 博 司	12番	米 澤 修 司

○欠席議員 なし

○説明のため出席した者

管 理 者	石 井 明 三
副 管 理 者	伏 見 隆
会 計 管 理 者	村 上 陽 子
事 務 局 長	藤 本 伸 一
事 務 局 次 長	中 山 和 男
参 事	竹 嶋 一 雄
参 事	近 本 吉 久
京 田 辺 市 経 済 環 境 部 長	吉 岡 均
京田辺市経済環境部ごみ広域処理推進課長	宮 本 尚 明
枚 方 市 環 境 部 長	大 倉 伸 之
枚方市環境部環境総務課長	重 村 篤 也

○職務のため出席した者

書 記 長	藤 本 伸 一	（兼務）
書 記	中 山 和 男	（兼務）
書 記	北 田 芳 徳	
書 記	小 泉 亮 太 郎	

○議事日程

日程第1 会期の決定
日程第2 諸般の報告
日程第3 認定第1号 平成28年度枚方京田辺環境施設組合一般会計歳入歳出決算認定に

ついて

日程第4 議員の派遣について

日程第5 一般質問

○西田政充議長 皆さん、こんにちは。ただいまの出席議員は12名であり、定足数に達しておりますので、これから平成29年第2回枚方京田辺環境施設組合議会定例会を開会いたします。

ただいまから本日の会議を開きます。

開会に当たり、管理者から挨拶したい旨の申し出がありますので、これをお受けいたします。

石井管理者。

○石井明三管理者 どうも本日は大変御苦労さまでございます。本日は平成29年第2回枚方京田辺環境施設組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、御多用の中、御出席を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。

今年度も早いもので後半に入りましたが、現在、本組合といたしましては、さきに提出をしておりました環境影響評価の配慮書につきまして、京都府知事よりいただいた意見書につきまして整理をしながら、次の手続となる方法書を作成しているところでございます。今後は、都市計画の手続とも連携を図りながら、引き続き環境影響評価手続を円滑に進めてまいりたいと考えておりますので、議員の皆様方におかれましては、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願いを申し上げます。

さて、本定例会では、平成28年度決算認定について提案をさせていただきます。組合として初めての決算となりますが、よろしく御審議の上、認定いただきますようお願いを申し上げます。

以上、簡単でございますけれども、開会に当たりましての挨拶とさせていただきます。本日は大変御苦労さんでございます。

○西田政充議長 次に、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、漆原周義議員、米澤修司議員を指名いたします。

日程第1、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、本日1日間にしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○西田政充議長 御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日1日間とすることに決しました。

日程第2、諸般の報告を行います。

前臨時会閉会后、本定例会までの諸般の報告につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第3、認定第1号、平成28年度枚方京田辺環境施設組合一般会計歳入歳出決算認定についてを議題とします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 認定第1号、平成28年度枚方京田辺環境施設組合一般会計歳入歳出決算認定について御説明申し上げます。

議案書の1ページをお開きください。

本決算認定は、地方自治法第233条第3項の規定により、監査委員の意見をつけ、認定に付するものでございます。

決算の概要につきましては、別冊平成28年度一般会計決算書に基づき御説明申し上げます。

2ページ、3ページをお開きください。

まず、歳入でございますが、収入済額の合計欄のとおり9,199万6,386円となりました。

次に、4ページ、5ページをお開きください。

歳出でございますが、支出済額の合計欄のとおり7,228万764円となりました。歳入合計から歳出合計を差し引いた歳入歳出差引残額は1,971万5,622円となり、翌年度へ繰り越すべき財源1,873万4,000円を差し引きまして、実質収支は98万1,622円の黒字となりました。

以上が歳入歳出決算でございます。

7ページ以降は、地方自治法の規定に基づき作成いたしました関係資料でございます。

まず、一般会計歳入歳出決算事項別明細書でございます。8ページから15ページまでございますが、後ほど別の資料で歳入歳出の概要を御説明申し上げます。

次に、16ページの実質収支に関する調書でございます。

この内容につきましては、さきに申し上げました歳入歳出決算と重複しておりますので、説明は省略させていただきます。

最後に、17ページの財産に関する調書でございますが、該当する財産はございません。

続きまして、歳入歳出の概要について、別冊平成28年度決算説明資料により御説明申し上げます。

7ページをごらんください。歳入でございます。

第1款分担金及び負担金につきましては、収入済額が9,199万6,386円、内容といたしましては、構成市の負担金として、枚方市から5,616万9,650円、京田辺市から3,582万6,736円を収入いたしました。

第2款国庫支出金につきましては、収入はございません。

なお、収入未済額が626万6,000円ございます。これは、環境省からの交付金を見込んでおりましたが、交付金対象事業を翌年度へ繰り越したことに伴い生じたものでございます。なお、同額を平成29年度に繰り越しております。

第3款諸収入につきましては、収入はございません。

続きまして、8ページをごらんください。歳出でございます。

第1款議会費につきましては、支出済額が34万6,367円、主な内容といたしまして、活動経費として組合議会の開催及び行政視察に伴う費用弁償、その他諸経費として会議録作

成に伴う印刷製本費及び筆耕翻訳料などを支出いたしました。

次に、9ページをごらんください。

第2款総務費につきましては、支出済額が7,188万5,637円でございます。

主な支出の内容でございますが、まず、第1項総務管理費のうち第1目一般管理費では、ネットワークインフラ関連経費として庁内ネットワークのシステム導入委託料、事務機器管理経費としてパソコン、複写機等の賃借料、車両関係経費として公用車の燃料費や賃借料等、各種負担金として派遣職員給与費等の負担金を支出いたしました。

次に、10ページ中段、第2目公平委員会費では、公平委員会の開催に伴う委員報酬等を支出いたしました。

次に、第2項監査委員費でございますが、監査等の実施に伴う委員報酬等を支出いたしました。

次に、11ページをごらんください。

第3款衛生費につきましては、支出済額が4万8,760円、内容といたしましては、消耗品費を支出いたしました。

なお、翌年度繰越額が2,500万円ございます。これは、平成28年度に着手した環境影響評価業務と地質調査業務について、平成29年2月議会において繰越明許費の議決をいただき、平成29年度へ予算を繰り越したものでございます。

次に、第4款予備費につきましては、支出はございませんでした。

以上が歳入歳出の概要でございます。

なお、主要な施策の成果は13ページ以降に記載しております。また、監査委員の意見につきましては、別冊平成28年度枚方京田辺環境施設組合決算審査意見書のとおりでございます。あわせてごらんいただければと存じます。

以上、決算認定に係る提案理由の説明とさせていただきます。よろしく御審議をお願い申し上げます。

○西田政充議長 これより質疑に入ります。

まず、通告に従い、西畑議員の質疑を許します。

西畑利彦議員。

○西畑利彦議員 日本共産党の京田辺市議会議員団の西畑利彦と申します。よろしく願いいたします。

私の方から、認定第1号の平成28年度枚方京田辺環境施設組合一般会計歳入歳出決算認定についてということで、主な施策の成果の15ページのところに記載してあります地質調査業務、この件について概要と実態をお聞きいたしたいというふうに思います。

今回、可燃ごみの広域処理施設建設に当たっては粗造成いわゆる造成工事は京田辺市において行うこととなっておりますけれども、設計を進めているというふうには聞いていますが、この計画地そのものは2カ所の土砂災害警戒区域というふうに指定をされていることから、ボーリング調査結果を反映する必要があるかというふうに考えています。今回、組合がボーリング調査を実施するに当たって、建物はもちろんのこと、擁壁やのり面、そして煙突となる位置での調査が必要であるという観点から、どのような範囲でどのような内容の調査を行

うのかということをお聞きしたいというふうに思います。一般的であれば、そのポイントというのは現位置での調査というのが基本というふうにされておりますので、そういった点の中身をお聞かせ願いたいというふうに考えています。

次に、ボーリング調査において、数年前の状況の中で、横浜での分譲マンションの基礎部位工事に係る問題が発生したと思います。この再発防止として、1つは地盤調査結果に基づく適切な設計の実施、2つ目には十分な地盤調査の実施、さらに、3つ目として地盤情報等の工事施工者への情報の共有の徹底を求めるという中身で、平成28年3月4日に国土交通省から通達が出されています。こういった点で、今回調査を実施するに当たって、その深度や何カ所を調査するのか、そういった計画、そして、こういった基準を適用されているのかといった点をお聞きしたいというふうに思っています。

以上です。

○西田政充議長 理事者から答弁を求めます。

藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 地質調査につきましては、可燃ごみ広域処理施設の整備におきまして、施設の建設と運営を行ういわゆるDBO事業者を選定する過程で必要となります基礎的な資料などに活用するため、事業区域の範囲内で実施したところでございます。この地質調査は、支持層に達するまでの掘削をしております。また、調査箇所に関して具体的な基準はございませんが、事業区域は起伏のある地形となっていることから、区域全体の地層を把握するため、なおかつ同種施設での調査実績や事業区域の一部が土砂災害警戒区域に指定されていることも考慮した上で、調査箇所を10カ所としたところでございます。

なお、施設の建設に当たっては、今後、DBO事業者において、建築物などの配置計画を踏まえて、必要に応じ、地質調査が追加的に実施されるものというふうに考えております。

○西田政充議長 これにて西畑利彦議員の質疑を終結いたします。

ほかに質疑はありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○西田政充議長 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結します。

これより討論に入ります。

討論はありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○西田政充議長 討論なしと認めます。

これをもって討論を終結します。

これから認定第1号を起立により採決いたします。

本件は認定することに賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

○西田政充議長 起立全員です。よって、本件は認定することに決しました。

日程第4、議員の派遣についてを議題とします。

お諮りします。お手元に配付の議員派遣承認要求書のとおり、平成30年1月23日に西

宮市東部総合処理センターへの行政視察として、組合議員12名全員を派遣することにした
と思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○西田政充議長 御異議なしと認めます。よって、本件はそのとおり決しました。

日程第5、一般質問を行います。

なお、質問者の質問時間は、答弁時間も含め15分までとする時間制限の申し合わせが
ありますので、念のためお知らせをいたします。

ただいまから、西畑利彦議員の質問を許します。

西畑議員。

○西畑利彦議員 それでは、私の方から2点にわたって質問させていただきます。

私は、今回建設が予定されている甘南備園のより近くに住んでいる者として、自治会の皆
さんからお聞きをしている課題について、今回、2つの課題についてお聞きをしたいと思
います。

まず1つ目として、ごみの運搬方法についてお聞きをいたします。

組合では、施設を建設することがその任務としていますから、車両の管理や運搬経路につ
いては、構成する市の所管範囲かもしれませんが、現在でも朝夕の交通渋滞が見受けられ
る中、さらに、建設に伴い、国道307号を始め、ごみ焼却場の出入り口などは交通渋滞が安
易に想定されるというふうを考えられます。しかも、最近、近くに運送会社や産業廃棄物の
処理施設なども新たに営業され、産業廃棄物処理施設だけでもダンプトラック1日100台
が見込まれるというふうに聞いています。そのために、今後の環境影響評価手続において
は、事業者である組合に渋滞緩和等のそういった意見が寄せられることになっていくと考
えられます。枚方市では、基本構想において、渋滞緩和の検討として中継の施設を設ける
などの話があったかのように聞いております。

そこでお聞きをいたしますが、国道307号の時間別交通量の推移はどのように把握され
ているのか。また、時間帯ごとの搬入計画、こういった点についてもお聞きをしたいとい
うふうに考えています。そして、運搬車両の減量化及び施設の出入り口の渋滞緩和対策を
どのように考えておられるのか、交差点を設置されるのかも含めてお聞きをいたします。

2つ目として、環境アセスメントの取組みについてお聞きをいたします。

現在進められている環境影響評価手続については、先ほど説明もあったように、方法書
の作成段階かというふうに思います。アセスメントの項目決定、そして説明会などが今
後行われる予定というふうに考えられますが、その中身の具体化とあわせて、具体的
なスケジュールについてお聞きをいたします。

また、アセスメントの項目では、環境の自然的構成要素の保持として、条例の方で決
められておりますけれども、この条例の中には、大気環境、そして水の環境、土壌環境
という3つの項目があります。そして、生物の多様性の確保としては植物、動物、生態
系、こういったものが記載されています。そして、人と自然との豊かな触れ合いの項目
というところでは景観、活動の場、そして、環境への負荷としても廃棄物、温室効果
ガスなどが上げられておりますが、この条例の規定する項目以外に何か検討されてい
るものがあれば、お聞きをいた

します。

以上で発言を終わります。

○西田政充議長 理事者から答弁を求めます。

藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 まず、ごみ搬入車両に関する御質問にお答えいたします。

国道307号の時間帯別の交通量につきましては、現時点で詳細は把握しておりませんが、今後、環境影響評価を実施していく中で実情を把握してまいりたいというふうに考えております。

次に、ごみ運搬車両の運行計画につきましては、今後、環境影響評価の調査結果を踏まえまして、構成市である枚方市及び京田辺市と協議してまいりたいと考えております。

また、可燃ごみ広域処理施設の整備に伴います進入路につきましては、京田辺市において同時期に整備される市道を利用する計画でございます。この市道の整備に当たっては、関係車両が敷地内に安全にかつ円滑に進入できるよう、国道307号への接続についても関係機関と協議されるものというふうに考えております。

次に、環境影響評価に関する御質問にお答えいたします。

環境影響評価につきましては、本組合では、京都府環境影響評価条例に基づき、調査、予測、評価の計画を示した方法書を京都府へ提出するため、準備を進めているところでございます。今後、京都府との協議の中で、調査の項目や説明会などの日程についても調整していく予定にしております。

また、環境影響評価を行う項目につきましては、基本的には、京都府環境影響評価条例に規定されている項目の中から選定していくこととなりますが、今後予定されている京都府環境影響評価専門委員会の意見も踏まえて対応してまいりたいというふうに考えております。

○西田政充議長 これにて西畑利彦議員の質問を終結いたします。

以上で一般質問を終結いたします。

以上をもちまして、本定例会の日程は全て終わりました。

閉会に際し、管理者から挨拶したい旨の申し出がありますので、これをお受けいたします。

石井管理者。

○石井明三管理者 閉会に当たりまして、一言お礼を申し上げます。

本日、御提案を申し上げました決算認定につきまして、慎重なる審議の上、認定をいただき、心から厚くお礼を申し上げます。

今議会を通していただいた御意見につきましては、精査の上、今後の組合運営に生かしてまいりたいと考えておりますので、今後とも御指導、御鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、これから寒い季節がやってまいります。議員各位におかれましては、健康に御留意をいただき、より一層の御活躍をされますよう祈念申し上げまして、閉会に当たりましてのお礼の御挨拶とさせていただきます。

本日はどうもありがとうございました。

○西田政充議長 それでは、閉会に当たりまして、私からも一言御挨拶を申し上げます。

本定例会は、議員の皆様、そして理事者の皆様の御協力によりまして、日程を終えることができました。心から感謝を申し上げます。

理事者各位におかれましては、議員から出されました貴重な御意見、そしてまた御提案などを十分に考慮いただきながら、今後の組合事務を執行していただきますようによりしくお願い申し上げます。

結びに、時節柄、これからますます寒さが厳しくなっております。皆様におかれましては、くれぐれも御自愛いただきますようお願いを申し上げます、閉会の言葉とさせていただきます。

これで、平成29年第2回枚方京田辺環境施設組合議会定例会を閉会いたします。
大変お疲れさまでございました。

閉 会 午後2時27分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 西 田 政 充

署名議員 漆 原 周 義

署名議員 米 澤 修 司

付議事件議決結果一覧

事件番号	事件名	議決年月日	議決結果
—	会期の決定	平成 29 年 11 月 17 日	決定
認定第 1 号	平成 28 年度枚方京田辺環境施設組合一般会計歳入歳出決算認定について	平成 29 年 11 月 17 日	認定
—	議員の派遣について	平成 29 年 11 月 17 日	決定
—	一般質問	—	許可